

先輩からのアドバイス

昨年度の卒業生にみなさんへのアドバイスを書いてもらいました。各自以下の5つの質問に答えています。先輩の体験談を読み、自分の進路決定の参考にしましょう。

日本福祉大学 教育・心理学部 心理学科

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

私がこの大学を選んだ時期は、高校3年生の春頃です。クラスの子に比べたら進学先を決めたのは遅い方だったと思います。学校を選んだ方法は、まず、「自分の学びたい分野があって岐阜に近い大学」はどこかを探しました。そこである程度条件を絞ってから、自分の偏差値を加味して、どこが一番自分に合っているかを考えました。私は最初、日本福祉大学を視野に入れてなかったけど、先生の紹介で進学先の候補に入れました。そして、見てきた中で一番良いところだと思ったので、この大学にしました。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私が日本福祉大学を選んだ理由は、その大学や分野が自分によく合っていると思ったからです。日本福祉大学の心理学科には、2年次から3つのユニットがあり、その中に私の学びたい分野がありました。また、心理学の実践的な学びを体験できる充実した演習室や設備が整っているため、とても学びやすい空間だと思いました。さらに、実践的な学びを通して心理士に不可欠なコミュニケーション能力を高めることができるので、そこも良い点だと思いました。これらの理由から私は日本福祉大学を目指そうと決めました。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が3年間で一番頑張ったことは勉強です。苦手な教科や得意な教科の中でも苦手な教科があって、たくさん苦戦しました。それを全部解けるようになるまで先生に質問したり、友達と一緒に解いたりしました。たまに赤点を取ってしまうこともあったけど、自分なりに勉強法を工夫して取り組むことができたと思います。また、文化祭や体育祭といった学校行事も頑張ったことの一つです。学校行事を通してクラスの子と協力したり、話したりすることでコミュニケーション力が上がったり、仲を深めたりできました。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

私は自分の学びたいものを見つけることが大変でした。私は小さい頃から自分から積極的に物事に興味を示さなかったのが今回も自分がやりたいことなど考えていませんでした。ネットで職業の適性診断や自分の性格などを調べて、ようやく「これだ！」と思うものを見つけられました。結構長い間調べていたので、今思うと大変だったと感じます。また、勉強も大変でした。元々推薦で受けるつもりでいて、推薦には評定平均が必要なので、評定を落とさないようにしていました。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

まずは定期テストで良い点を取ることが大切だと思います。テストの点で全てが決まるわけではありませんが、評定に関わってくるので、進学先の幅を広げるためにも、少しでも高い点数を取っておいた方が良いでしょう。また、提出物は必ず出した方がいいです。提出物を出すか出さないかだけでも評価は大きく変わります。そして、ボランティアには積極的に参加した方がいいです。どんなに小さなことでも参加すれば調査書に書けるので、少しずつコツコツと取り組んでいくことが大切だと思います。

富山大学 経済学部 経済経営学科

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

私が志望校を選んだのは、高校3年生の5月頃です。大学に進学をするなら国公立でなければならないということは決まっていたので、インターネットで国公立の大学を探し、その中で経済や法律を学べるところに進学したいと考えていました。インターネットで調べた大学の中で魅力を感じた大学のパンフレットをいくつか取り寄せて、その内容をよく読んで志望校を決定しました。また、共通テスト模試の結果も考慮して決めました。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私が志望校を決めた理由は、学びたい学問が充実していることと周辺環境が魅力的だったことです。私は、経済や法律を学びたいと考えていました。経済学部は多くの大学にあるけれども、それに加えて法学も学べるという学部は少なかったので、経済・経営・法を横断的に学べるという点で大きな魅力を感じました。また、これからの情報化社会に適応するための人材育成に力を入れている点も魅力でした。さらに、立地においては駅から近く、交通網も適度に発達していて、生活するうえで利便性の高い場所だと感じました。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が3年間で一番頑張ったことは部活動です。私はバドミントン部に所属していました。バドミントンは、高校に入ってから初心者として始めたスポーツで、最初は全く自分の思うようにプレイができず、同学年の同じく初心者から始めた部員の中でも、一番下手だったと思います。しかし、帰宅後に家で練習したり地域のお母さん方が行っている練習に参加させてもらったりして、部活動以外の時間でもバドミントンに触れることを心掛けました。その結果、自分の技術が向上していくのを感じ、嬉しく思いました。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

国公立大学を一般入試で受験する場合は、必ず共通テストを受ける必要があります、私はそれに加えて公募推薦も受験しようと考えていたので、それらの対策を両立することが一番大変でした。第一志望の大学は模試ではいつもE判定で、長期的に強いストレスと焦りを感じていました。推薦の試験形式は共通テストとは大きく異なるものだったので、共通テスト対策に加えて記述式の試験対策を行うために、より多くの時間を捻出する必要がありました。どちらも十分な能力を身につけるために、計画的な学習と効率的な時間配分を行うことが重要だと感じました。

後輩へのアドバイスをお願いします。

受験は、長期的に大きなストレスを感じ続けるものなので、精神的にも身体的にも大きな負担がかかり、様々な不調が現れると思います。そんな中でも、勉強から逃げることはできないので、モチベーションに頼ることをやめて、勉強を完全に習慣化することが必要だと思います。毎日の自学の提出で、勉強をする習慣は既にできていると思うので、受験生の皆さんには、さらに量と質を向上させることを頑張ってもらいたいです。受験当日、自分の味方になってくれるのは、その日までこれだけ勉強してきたのだという事実だと思います。自分に自信が持てるようになるまで勉強できる人は凄い人だと思うし、受験会場でも自分の能力を最大限発揮できると思います。勉強が辛くなったときは、第一志望の大学に合格した後に叶えたい目標を思い浮かべてみてください。頑張る受験生の皆さんを応援しています。

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

私が学校を選んだ時期は、夏休み明けです。学びたい分野と学校選びで後悔したくないという思いが強く、第一志望が決まっても悩み続けていました。そのため、夏休み明けまで決まっていませんでした。私は将来起業をしたいと考えています。そのために必要な知識や技能を身に付けることができ、かつ、卒業後の進路に就職も編入学も視野に入れることが可能な学校を探しました。先生との面談や親への相談を通して、自分の本当にやりたいことや学びたい分野を見つけようと思いました。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私が学校・学科を選んだ理由は、学べる分野の広さと卒業後の進路先に困らないと考えたからです。将来、起業をしたいと考える私は、夢の実現のために必要な知識や技能は多いと考えています。経済学だけでなく、法学や商学の知識、さらには簿記などの実践的な技能も必要だと考えていました。そのため、幅広い分野を学ぶことができ、かつ、編入学も視野に入れることができる点に魅力を感じたため、学校・学科を選びました。その他にもゼミ学習やサークルにも魅力を感じています。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が3年間で一番頑張ったことは、ボランティア活動です。特に頑張ったボランティア活動は、食品ロスを減らすための活動です。食品ロスに関するカレンダー作りでは、旬の食材を使用した、できる限り食材を余さず料理するレシピを紹介する枠を作り、カレンダー使用者の食品ロスへの意識を高めさせる工夫をしました。他にも、市の祭りに参加して食品ロスを広めるための活動をするなどしてきました。3年間、活動をしていく中で社会問題に取り組むことの重要さと大変さを学びました。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

自分が将来、何をしたいのかがなかなか決まらず、進路が決まるまでかなり悩んでいました。親に相談しても先生と面談してなんとなく方向が定まっても、それが本当に自分のやりたいことなのか分からず、第一志望の学校がコロコロと変わっていました。毎日、焦りと不安が押し寄せてきて、辛かったです。特に進学しても途中で本当にやりたいことが見つかったらどうしよう、といった思いが強く、とにかく、大学選びに困りました。結果的には、ある程度替えがきくところに進学しようという風に決まりましたが、大変でした。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

夢や目標を持つと、すごく気が楽になると思います。ひたすらに勉強に励むことも大切だと思いますが、少しでも将来について考える時間を作るとよいです。確かに学力が高ければ、進学先には困らないかもしれませんが、進学できたとしても、目標や夢がなければ卒業後困ります。モチベーションの向上にもつながるなど、良いことは多いはずなので、とにかく夢と目標を持つべきです。国数英は大事だとよく言われますが、本当に大切です。特に英語は、毎日やるとそのやった分だけ伸びる、伸びが実感しやすい科目なのでやると良いです。相談が大切です。親や先生に相談しに行った方が良いでしょう。相談すると、自分が調べても出てこなかったことが見えてきたり、知れたりする可能性があります。進路が決まっても変わることはありますし、受験に絶対はないので、何かあったときのために相談しておく、後々助かることがあるかもしれません。どんどん周りの頼れる人に頼ってください。

平成医療短期大学 リハビリテーション学科 理学療法士専攻

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

平成医療短期大学への進学を決めた時期は高校2年生の後期です。将来は理学療法士として働きたいと、明確に決まったと同時に学校に置かれている資料から、自分に合う学校を探しました。また、通っている塾の先生が平成医療短期大学について詳しく教えてくれて、興味を持ちました。そこから、インターネットやパンフレットを見て情報を集めました。3回ほどオープンキャンパスに行き、大学の雰囲気も知ることが出来ました。興味がある大学にはなるべく早く行き、様々な大学に行って比べることで、本当に行きたいと思う大学を見つけることが出来ると思います。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私は、身近な人の経験を通じて理学療法の重要性を実感し、憧れを持ちました。大学では、近隣にある関連医療施設と連携していることで常に最先端の医療現場を身近に感じられるという教育環境に魅力を感じました。また、一つの授業科目を複数の教員が担当するオムニバス形式を取り入れているため、熱心で手厚いサポートが受けられると感じました。これにより、将来働く際に柔軟性を持つことが出来ると思い、この大学を選びました。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が高校で頑張ったことは二つあります。一つ目は地域のボランティア活動です。元々は人と関わるのが好きだったこともあり、保育園や高齢者施設に積極的に参加してきました。委員会活動では、家庭クラブ委員長を務め、シニアクラブとの交流を通し、地域を繋げる活動を行うことが出来ました。二つ目は、家庭での勉強です。「分からない」を作らないように自分なりの勉強方法を見つけて、質の高い勉強が出来たと思います。一日一時間は、机から離れず取り組むことを当たり前として頑張ることが出来ました。そのため、1、2年の頃と比べると集中力や継続力が身についたと思います。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

私は指定校推薦で受験したため、面接と小論文が最も大変でした。小論文は、読書感想文と違い与えられたテーマに対して論理的に示すため、様々なテーマで何度も繰り返し書きました。先生に添削してもらい、放課後に詳しく教えてもらいに行きました。面接では、7人の先生に協力してもらい、たくさん練習しました。最初の頃は、緊張で視線がきょろきょろしたり、早口になったりしていました。しかし、日にちを重ねるごとに落ち着いて堂々と話すことが出来るようになりました。実際に先生にも「成長している。これなら大丈夫だ」と褒められ、自信を持って受験に挑めました。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

受験で面接や小論文がある子は、何度も数を重ねて練習をすれば必ず自信がつきます。私は、人前で話すことが苦手で、面接が上手く出来るか不安でした。でも、たくさん練習して、先生のアドバイスを強みに出来たら、本番も落ち着いて堂々と話せると思います。高校で厳しめに面接練習をしてもらっていたおかげで、いざ本番を迎えた時に臨機応変に答えることが出来ました。緊張していてもとにかく笑顔と声の大きさは大切にすると良いです。最初は、不安で悩むこともあると思います。でも先生方が一緒になって考え、寄り添ってくれるので、きっと大丈夫です。何事もなんとかなります。将来の夢に向かって一緒に頑張りましょう。

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

私が学校を選んだ時期は、3年生の6月です。学校行事の総合の時間に進路相談会がありました。そこで気になった学校が私の進学先で、進路相談会でその学校と出会ったことがきっかけです。後日オープンキャンパスの参加の申し込みをしてオープンキャンパスに参加しに行きました。参加した際に、学習の面で英語が必須な国際エアライン科は一人一人の英語のレベルに合わせてクラス別で少人数で受けられると聞きました。また、授業の後にはアドバイスがもらえると聞き、名古屋外語ホテルブライダル専門学校に通いたいと思い始めたことがきっかけです。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私が小学2年生の頃、母の実家のフィリピンに行くことになりました。そこで、フィリピン行きの搭乗口が分からない時に、グランドスタッフの方が笑顔で優しく教えて下さいました。それを見た私は、グランドスタッフに憧れ、エアラインの仕事に就きたいと思いました。そこから、国際エアライン科がある専門学校を選びました。学校を選んだ理由は、在校生の方が常に明るく、輝いていたからです。また、エアラインは英語が必須なので学習の場面にも着目しました。英語の学習では、授業の後に先生からアドバイスが受けられると知り、その学校に行こうと決心しました。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が3年間で頑張ったことは、たくさんの資格を取得することです。進路先で一番使うと思う検定は特に頑張りました。エクセルの検定で、自分が出来ない、分からないことは友人や先生に聞いて勉強を頑張りました。特に実技の勉強を中心に頑張りました。出来ないから出来るに変わることはすごく嬉しいし、もっと頑張ろうという気持ちになりました。また、商業の検定だけでなく、英検や書道の検定など様々な検定を挑戦してきました。たくさんの検定を取得することで、自分の将来のためにもなるし、自分の強みにもなれるので検定に力を入れて頑張ってきました。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

高校1年生の頃から将来の夢を考え始め、自分のやりたい仕事がたくさんあり、全く一つに絞れなかったことが悩みでもあり、大変でした。一つに絞るには、親に過去の進路の話を知ったり、友人に進路はどうするのかの話を聞いたりしました。聞いた話と自分のやりたい仕事と照らし合わせて進路決定をすることが一番の大変だったことです。また、3年生になってからまだ進路が決まっていなく、専門学校も決まっていなかった時は焦りと専門学校がなかなか決まらないという悩みが大きかったです。いろんな専門学校を見学して決断することが大変でした。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

1年生は、まだ進路が決まっていな子が多いと思います。今のうちに考えた方が楽です。オープンキャンパスに参加してみるのも進路を決めるの一つだと思います。自分がやりたいことや自分がなりたいことを想像して自分の将来の夢を見つけて下さい。2年生は、積極的にオープンキャンパスに参加することをお勧めします。3年生に上がると進路を考える時間が少ないです。今のうちに、まずは「自分は就職するのか、進学をするのか」を考えてみてください。自分のなりたい将来の夢をもとに、自分から積極的に行動してください。学校や就職先を決めるのは自分です。周りの流れに任せるのは悪いことです。自分が行きたい進路先が分からない時は、先生に相談するとか、進路学習室に行って進路の本を読んでみてください。自分が行きたい進路先が見つかるかもしれません。進路がまだ決まっていなくても、7月に求人票が発表されます。3年生になってまだ進路が決まっていな場合は求人票を見て進路先を決めるのも一つです。適当に進路を決めるのではなく、自分と向き合って考えてみてください。

ナゴノ福祉歯科医療専門学校 歯科衛生士科

学校を選んだ時期と方法を教えてください。

私がナゴノ福祉歯科医療専門学校を選んだ時期は、5月くらいです。二つの学校で迷っていたけどオープンキャンパスや学校側の説明を聞いて選びました。家からの距離とか学費を比べて、名古屋や岐阜の近いところで考えて選びました。学校の様子とか学び方も大切ですが、学費が高いとか、実家にすぐ帰ることのできない距離にある学校だとその分お金がかかるし、生活に余裕がなくなると思うので一人暮らしだけど、すぐ実家に帰ることのできるナゴノ福祉歯科医療専門学校を選びました。6月にオープンキャンパスに参加して体験授業や先輩の話聞いて決めました。

学校・学科（分野）を選んだ理由は何ですか。

私がナゴノ福祉歯科医療専門学校を選んだ理由は、2年生から始まる臨床実習で約7か所の歯科医院や介護施設、保育所で実習ができる点に惹かれたからです。約7か所実習先に行くことが出来るのは他の学校より多くて歯科医院だけでなく様々な実習先で色々な経験をして知識を増やして今後に活かせると思ったからです。歯科衛生士を目指す理由は、小学生で始めた歯列矯正がきっかけです。最初は不安で怖かったけど衛生士の方が優しく接して下さったので安心して通うことが出来ました。私も、患者さんを安心させることのできる衛生士になりたいと思いました。

3年間で一番頑張ったことは何ですか。

私が3年間で一番頑張ったことは、英語検定です。合格するために放課後、先生に時間を作ってもらって練習したり、家で過去問題をたくさん解いたりしました。その結果、英語検定準2級に合格することが出来ました。毎日英語の勉強をするのは大変でいやになる日もあったけど、一緒に検定を受ける子とか一緒に頑張ってくくださる先生とかのおかげで毎日一生懸命取り組むことができました。検定に合格することで自分の中に自信がついて次の検定に挑戦することが出来ました。2級は難しかったけど今の自分の実力を知るきっかけになったし新しいことに挑戦する勇気につながりました。

進学について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

私が、進学について悩んだことは、学校選びです。私は指定校のある学校に行きたかったのですがナゴノ福祉歯科医療専門学校か、朝日大学かで迷っていました。この二つの学校は何回も北高校に説明をしに来ていてどちらも違う良さがあり迷いました。大変だったことは、評定をAのままキープすることです。前期期末テストの結果が下がると評定も下がってしまう可能性があったので前期期末テストの前は変に緊張していたし、私だけじゃなくみんな点数を上げるために頑張る時期だったので今までで一番勉強に力を入れました。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

進学の子は、気になる学校のオープンキャンパスに早めに行っておいた方が良いでしょう。夏休み中や明けは定員が埋まってしまうことが多かったのが早めに予約しておくのが良いです。面接がある子は先生と一対一で練習した方が良いでしょう。何回か面接についての講話や外部の方との練習があるけど入試日よりかなり前に行われるのでギリギリまで先生と練習することが大切だと思います。3年生になるとほとんど進路、就職のことしかやらないので、遠足、スポーツ祭や文化祭は思い切り楽しんでほしいです。3年生になってからの行事はこれくらいしかないの一番楽しんで一番の思い出にしてほしいです。進路が決まると安心して楽になるけど決まる早さには差があるから周りが早くても焦らず自分のペースで頑張ってください。夏休み明けはみんな勉強を頑張りはじめるのでテストの点を落とさずすぎないように、赤点を取らないように努力するのが大切です。進路実現のために頑張るのはもちろんだけど最後の高校生活を楽しんでほしいです。

株式会社 ファインズ東京

会社を選んだ時期と方法を教えてください。

会社を選んだ時期は求人が届いてからです。すぐ決めたわけではなく直前まで悩みました。学校に届いた求人だけでなく、WEB求人も見たので時間がかかりました。最初は全然違う業種にするつもりだったし、全くやりたいこともわからなくて、求人もどこを見ればいいかわかりませんでした。でも後悔したくないと思い、なるべくたくさんの方の求人を見て真剣に考えたし、そのおかげで自分がやりたいこともわかって、納得できるような企業に決めることが出来たと思います。

会社を選んだ理由は何ですか。

理由は大きく分けて三つあります。一つ目は、調べていくうちに社員を大切にしている会社だと分かったからです。全く知らない会社だったけど、社員さんの話や色々な制度があることを聞いて安心して働けると思いました。二つ目は、アパレル店員をやりたいからです。ずっとやってみたい思いがあったけど、メリット、デメリットを考えるとなかなか決断できなくて、ずっと迷っていました。でも、やりたいことはすぐやってみ方がいいと思って、決断しました。三つめは、東京で暮らしたいと思ったからです。良い経験になるし、都会の方が好きなので決める要因になりました。

3年間で一番がんばったことは何ですか。

私が3年間で一番頑張ったことは、定期テストです。1年生の頃から点数にこだわっていたし、テスト期間のときは特に力を入れて勉強をしていました。苦手な科目は諦めがちだけど、諦めず苦手を克服できるよう頑張りました。得意な科目は他より目標点数を上げてまんべんなく勉強することを意識していました。テストが近づくと授業自習の時間になることが多いので、その時間を大切にして勉強しました。集中して取り組み、わからないことがあれば先生に必ず質問をして理解するようにしていました。

就職について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

面接がメインだったので、面接が大変でした。まず、話す内容が難しく、もっと高校生活で何か話せるようなことをやっておけばいいと思いました。また、練習をしたとき全く上手くできなくて、とても焦りました。でも、色々な先生に練習をしてもらい、何度も行うことでだんだん出来るようになったし、本番でも落ち着いて面接をすることが出来たと思います。面接に備えて、服についての知識をつけることも必要だと思い、始めて好きなことについての勉強もしました。奥が深く、勉強するのも大変でした。

後輩へのアドバイスを教えてください。

高校生だからできることをやっておいた方が悔いなく卒業できると思います。特に文化祭のステージ発表は挑戦した方がいいと思います。高校生でしかできないことだし、絶対に良い思い出になるので少しでもやりたい気持ちがあればぜひやってください。これに限らず、他の行事も真剣に取り組んだ方が絶対に楽しいし、後悔しないと思うので大切にしてほしいです。高校生活以外でも、趣味に使える時間も今ならあるので、遊びも全力でやってください。でも、一番大切にしてほしいのは、友達との時間です。卒業後は、進学、就職もばらばらで住む場所も違ってきます。そうなるとうまくは会えないし、遊びに行くことも難しいです。しかも、3年生になると、就職、受験、車校が続き、本当に予定が合わなくなります。ですから今のうちにたくさん遊んでください。友達はこれからも会う可能性があっても、クラスメイトなどはずっと会わない可能性もあるのでクラスでも打ち上げをする時間なども大切にするといいと思います。

会社を選んだ時期と方法を教えてください。

私が会社を選んだ時期は、6月～7月でした。学校に送られてくる求人票ではなくて個人で選んだ就職先です。身内の人が紹介をしてくれたのは、5月ぐらいでした。そして、5月後半からインターネットを使ってまずはどんな雰囲気なのかとか、人柄、何を取り扱っているのかなどを自分なりにノートにまとめたりして考えました。そして、実際に就職先に行って目でも確かめたりもしました。自分で見に行くとよりインターネットよりもはっきりとしたものが見えるからです。

会社を選んだ理由は何ですか。

私はずっと美容に関わることをしたいと思っていました。自分なりにヘアーセットなどの勉強をしたり一番なりたかったのはネイリストなのでネイルのセットを買ったりして勉強していました。そして高3の時に実際に就職先に行く機会があったので行った時に、お店のスタッフさんの明るさと笑顔優しい声かけやトータルビューティーで扱っているものも多くて一瞬でここをもっと知りたいと思いました。知りたいことはスタッフさん達に聞いたりしてどんどんここに就職したいと思いました。そして、自分もこんなふうにお客様をきらきらした笑顔で変身させて自分も明るくて必要となる存在にここでなりたいと強く思ったからです。

3年間で一番がんばったことは何ですか。

検定です。2年生からコースが分かれて、自分は地産の方に入って沢山の検定を受けました。ビジネス計算や秘書実務や情報処理、課題研究の検定はそれぞれやることも違うし暗記をしなければいけないところが多くて後回しにしてしまう時がありました。でも、後回しにした分、遅れて分からなくなってしまうので自分は何回も何回も繰り返し練習をして自分が理解するまで友達に聞いたりもしました。それでも、上手くいかなかった時は、何がだめだったのかとかもっと復習する時間を増やしたりして頑張りました。

就職について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

学校に来た求人票ではなく自分で選んだ求人票だったので全て自分でやらなければいけなかったのが大変でした。学校に手助けをしてもらったりもしていたけど個人でやっている分、学校でやれる分が少なくてあとは自分の行動でした。できる範囲はたくさんしました。実際に見学をしに行ったり、また別の機会に自分の知りたいことのリストを作って、今自分が知りたいことを質問したりもしました。メモもしました。そのメモしたことを見返してどんなことをやっているかを前のうちに把握するようにとにかく調べることを時間があればやっていました。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

まずは、自分の行きたい場所を明確にしてからのほうが後からの行動が見やすくなると思います。ズルズルとあっちにも行きたい、こっちにも行きたいになると遅くなって選べなくなってしまうので早めのうちに気持ちを固めた方が良くと思います。ちゃんと公式のを探して、何をやっているのか、どんな行事があるのか、どんな雰囲気なのか、どんな人達がいるのかを詳しく見といた方が良くと思います。そして、実際に行きたい場所を見に行つて自分の目で確かめるのも大事だと思います。調べるのも大切だけどそこに載っていないこともあると思うので、調べて終わるじゃなくて目で自分の想像していた所と同じなのかをしっかりと見るとか、質問などをもっと深掘りしていくこととかをやっていくとスムーズにいけるとと思います。

陸上自衛隊 一般曹候補生

会社を選んだ時期と方法を教えてください。

自衛隊を選んだ時期は、高校2年生の夏頃。2年生の時、インターンシップに行って実際にいろんな体験をさせてもらったり、お話を聞いたりして自衛隊に興味をもった。担当の方にいろんなイベントに連れて行ってもらってそこで活躍する自衛隊の姿を見て自分もやってみたいなと思って選んだ。受験の方法は、筆記試験と面接、身体検査、適性検査で、合格が分かるのは受験をした日から3か月ぐらいはかかった。

会社を選んだ理由は何ですか。

自衛隊には昔から興味があって、ニュースで被災地のたくさんの人を助ける姿、厳しい訓練にも耐えて日々訓練する姿を見てカッコいいなと思った。能登地震ですぐに現場に駆け付け一人でも多く助けようとしている姿を見て、すごいなと思ったし、自分もあの人達のように誰かを救える存在になりたいと思って選んだ。戦車を運転してみたいという夢も明確にできたので、本気で自衛隊になろうと思ったし、射撃をやっていたことも活かせると思ったから陸上自衛隊を選んだ。

3年間で一番がんばったことは何ですか。

3年間で一番頑張ったことは部活動。部活動は、3年間射撃部で全国大会出場を目標に日々練習を頑張った。高校2年生の全国大会出場をかけた県大会では、あと一步のところまで出場を逃して行くことができなかった。大会の数が少なく一回一回の大会がとても大切だからこそ結果が良くなかった時は悔しかった。やめたくなくなったこともたくさんあったけれど、3年生まで頑張ったことで3年生最後の大会では、全国大会に出場することができて本当に嬉しかったし、今まで頑張ってきて良かったと思えた。

就職について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

仮に自分が受かって来年から自衛官としてやっていけるかが本当に不安だった。一次試験の筆記で落ちたらどうしようと考え、勉強が出来るとまでは言えなかったから、出来なかった時は焦りと不安が大きくてその時期はずっと悩んでいた。一次が受かって二次の面接までも大変で、自分のことを簡単にアピールしたりするにはどうしたらいいのか考えるのが大変だった。決まるまでが他の就職者の人達に比べて遅かったから合格するまでは不安だった。これで将来が決まってしまうから、受からなかった時どうしようかも考えていた。

先輩へのアドバイスを教えてください。

就職、進学関係なく自分が興味をもったところの情報を自分から調べていくことが大切だと思う。評定平均や欠席数も大きく関わってくるから、提出物とかは期限を守って必ず提出した方が自分のためになる。面接を受ける人も多いと思うから、今からでもアピールできることを用意しておいた方がいいと思う。部活動を3年間続け、検定勉強、アルバイトなどなんでもいいから自分の頑張ってきたことを話せるといいと思う。自分のやりたいことや好きなことを仕事にするのは大変なことで、思い通りになるかは分からないけれど、諦めずに頑張ってもらいたい。まだ就職か進学か決まっていなくても焦らなくていいと思うけれど、少しずつ決めていった方が来年楽になると思う。2年の終わりから3年生までは進路で大変だと思うけれど、行事は全力で楽しんでほしいし、高校生の今しか出来ない思い出作りもたくさんあるから、進路も思い出作りも全力でやって悔いのなかったと思えるような高校生活を送ってほしい。大変なことも多いけれど、頑張ってください！！

トヨタ自動車 株式会社

会社を選んだ時期と方法を教えてください。

私がこの企業を選んだ時期は、2年生の冬休み前に決めました。方法は、学校にきていた求人から選びました。私は選んだ時期がとても早かったと思います。私は心配性で3年生になる前に行きたい企業を決めておいて、3年生になってからは、試験に向けた勉強に集中したいと思っていたので、早め決めました。方法は縁故や学校にきた求人から選んで、就職する方法があって、私は学校にきた求人から選びました。私の企業は、自分が行きたいと先生に言わないと求人がもらえないところで、私は、先生にたくさん言って求人をお願いしました。

会社を選んだ理由は何ですか。

私は、小さい頃から車が好きで、車に関わる企業に入りたいと思っていました。その時に、先輩がトヨタ自動車に就職したことを聞いて、私もトヨタ自動車に入りたいという思いが強くなりました。また、親に相談した時に「一流の企業だからいいじゃない」と親からも応援されていたので、頑張ろうと思いました。私は、元々兄弟が自衛隊に入っていたので、自分も自衛隊に入ろうかなという気持ちがありました。でもトヨタ自動車に入ろうと思ったのは、車に関わりたいという気持ちが大きかったからです。

3年間で一番がんばったことは何ですか。

私が3年間頑張ったことは、休まず学校に行くことです。私は3年間皆勤でした。私は、休まず行こうという気持ちで、休まず行っていたわけではなくて、休んだら勉強が分からなくなるという思いがあったので、休まず学校に行くことが出来ました。また、試験勉強も頑張りました。試験には何が出るか分からないので、先輩の就職報告書を参考に勉強をしました。私は面接もあったので、放課後にいろんな先生と面接練習をしました。面接は、やればやるだけいいので、たくさん面接練習をした方がいいと思います。

就職について悩んだこと、大変だったことを教えてください。

私は、試験が前期期末テストとかぶっていたので、両立して勉強することが大変でした。期末テストは、赤点を取らなければいいという気持ちで勉強して、試験勉強をたくさんやっていました。悩んだことは、何もかも悩みました。例えば、学科試験の勉強方法はこれでいいのかと不安になることが多かったし、面接練習をしても、本番、自分より上手にアピールする人がいるだろうなど、悩むことばかりでした。悩んでいても仕方ないという考え方に切り替えて、たくさん練習しようと思意して、たくさん勉強し面接練習をしました。

後輩へのアドバイスをおねがいします。

やっぱり今のうちにちゃんと勉強しておいた方がいいと思います。私もいろんな人達に、今のうちに勉強しておいた方がいいよと言われていて、でもやる気がないからやっていなかったけど、就職試験をやり始めた時に、もっと前から勉強しておけば良かったと思うようになったので、今のうちにちゃんと勉強しておいた方がいいと思います。また、面接のことで二つあって、一つ目は、ボランティアに参加しておいた方がいいよ。面接でボランティアは言えるし、面接で武器になると思うので、ボランティアに参加した方がいいと思います。二つ目は、面接練習は自分で頼まないとやってくれないから、たくさん頼みに行って、たくさん練習する方がいいと思います。面接は、やればやるだけ緊張がだんだんなくなっていくので、面接練習をたくさんやって頑張ってください。